

# 新聞にのりましたよ～①

沖縄タイムスと琉球新報に兼次小学校のことが紹介されました。  
通信員の赤嶺幸代さん(タイムス)、新城孝博さん(新報)、いつもありがとうございます。

12月26日(火)  
琉球新報  
やぎ部のことが  
紹介されました。

12月30日(土)  
琉球新報  
SHOGENさんと  
行ったイベントが  
紹介されました。



# バスや校舎にペンキ画 今帰仁・兼次小

【今帰仁】兼次小学校(上間久仁校長)は5日、校内で兼次小全児童とSHOGENさんによるペイントアートを行った。講師のSHOGENさんは京都生まれの画家。「ティンガティング」というアフリカのペンキ画に心引かれ海外で修業し、帰国後は個展やワークショップを精力的に開いている。

## SHOGENさん指導 全児童、自由に

6色のエナメルペンキ(黒・白・赤・青・黄色・緑色)を使い、下書きなしで描く。描き方にも特徴があるアートだ。

SHOGENさんは「自分の好きな色を使い、自分がこれだと思った色は必ず使う。また他人の描く様子は見ずに、自分と向き合い描いて」などと児童にアドバイスを送った。また「生きるって楽しいと言うメッセージを受け取ってほしい」と語りかけ、今回のテーマは「好きな生き物」とした。

児童らは好きな色を筆に付けて描いた。ペンキを混ぜ思い思いの色で生き物や花々などを表

現した。校内の長さ約50mの壁をキャンパスに、遊具や枯れた大木にもペイントした。同校の



マイクロバスにも全児童でペイントを施し、世界に1台のオリジナルペイントバスを完成させた。

上間校長は「135人の全児童と保護者、地域の方々や教諭らと一緒に笑顔で取り組みながら気持ちが一番になった。校内が一気に明るくなった。ぜひたくさんの方々に見てもらい、会話を弾ませてほしい」と目を細めた。(新城孝博通信員)



マイクロバスの後部にサインする SHOGENさん

ペンキを施したマイクロバスと下校時に記念撮影する児童 5日、今帰仁村立兼次小学校